

2010年11月12日

# 2011年3月期第2四半期 (第38期) 決算IR説明会

株式会社メイテック

〒107-0052

東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂DSビル

TEL 03-5413-2600 FAX 03-5413-2622

URL : <http://www.meitec.co.jp>

## I .連結業績の概況

## <業績【連結】：2011年3月期 第2四半期累計>

(単位:百万円)			売上高	営業利益	経常利益	当四半期純利益
第2四半期 累計	連結	実績	29,357	662	2,087	1,615
		前期実績	26,203	△ 3,248	△ 850	△ 1,214
		対前期比 増減率	12.0%	-	-	-
	単体	実績	22,698	239	1,573	900
		前期実績	20,097	△ 1,931	109	31
		対前期比 増減率	12.9%	-	-	-

### <参考/業績予想>

(単位:百万円)			売上高	営業利益	経常利益	当四半期純利益
2010年9月28日 修正予想	連結		29,000	400	2,000	1,500
	単体		22,400	0	1,400	800
2010年5月13日 期初予想	連結		27,000	0	1,800	1,000
	単体		21,000	0	1,500	800

2

## < 2011年3月期：経営目標の達成状況>

1. グループ経営方針:「**自立的な企業存続を達成する**」  
:雇用調整助成金に依拠することなく、事業継続ができる体制を構築する
2. グループ経営目標:「**通期営業黒字の達成**」  
:メイテック連結・単体ともに通期営業黒字を達成する

### ➡ 達成の確度が高まってきた。

- \* 2011年3月期第2四半期累計業績において、連結・単体ともに営業黒字(本業で黒字)を達成
- \* 前期下期からの稼働率の改善が継続し、2010年9月度の稼働率が、損益分岐点を越えた状態にあること

3

## <市況の概況：2011年3月期 第2四半期累計>

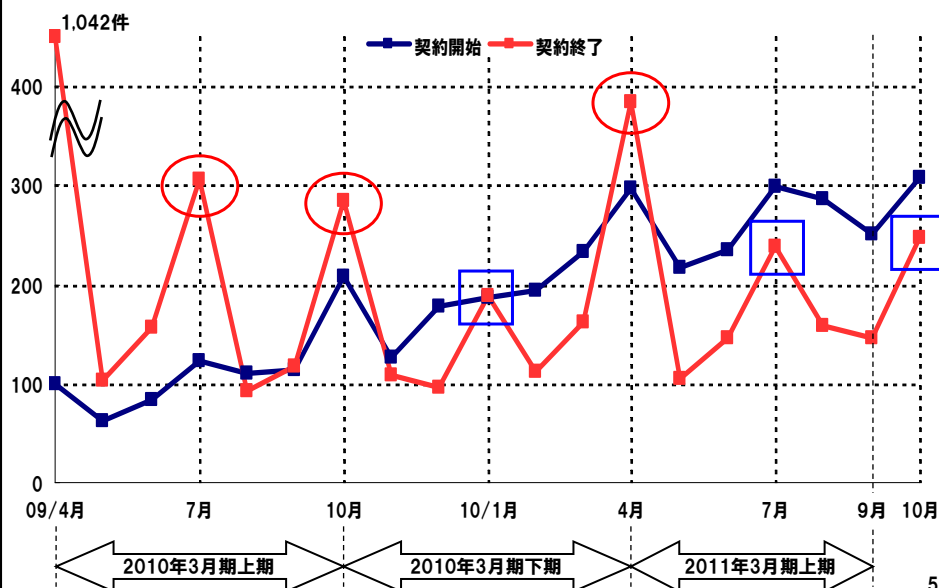
### 1. メイテックグループの主要顧客である製造業全体の状況

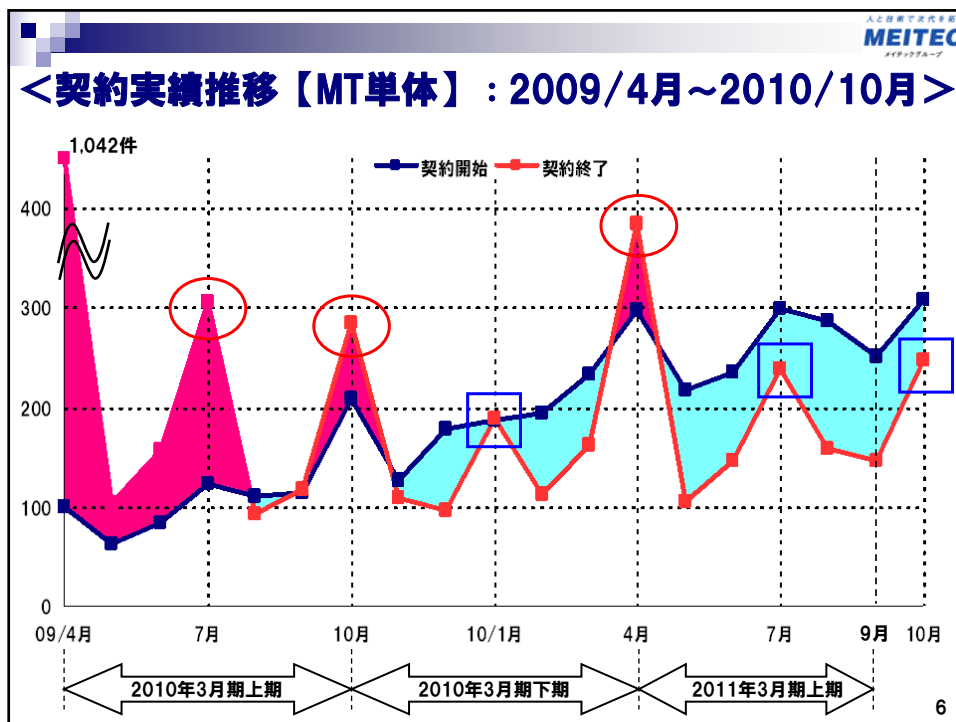
- 当社の主要顧客である日本の大手製造業各社の業績回復が堅調に進んできていることを主要因として、次代の成長戦略に向けた技術開発投資を再開する企業が、緩やかであるが拡大している。
- 一方で、急速な円高等の不透明要因によって、大規模な技術開発投資を行う傾向は少ない。但し、慎重かつ着実な投資が継続している。
- また、依然として、コスト削減の取組みが強い。前期に引き続き事業の撤退・縮小を継続している企業もある。

### 2. 本業(技術者派遣事業)の概況

- 上記を背景として、前期下期からの受注回復が継続している。
- 四半期の節目ごとの契約終了動向も、平時に近づきつつある。
- よって、稼働率の改善が継続している。  
(2010年9月度 MT単体稼働率:86.3%)

## <契約実績推移【MT単体】：2009/4月～2010/10月>





人と技術で次世代を拓く  
**MEITEC**  
メイトテクノロジー

### ＜トピックス：2011年3月期 第2四半期累計期間＞

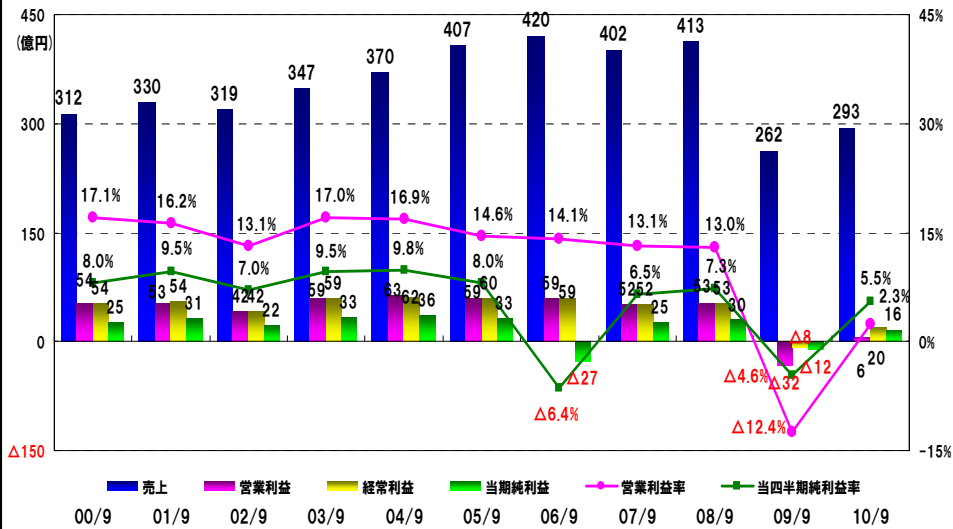
**増員戦略の復活**

- ・ 2010年9月1日に、2010年度新卒採用(2011年4月入社予定)を再開

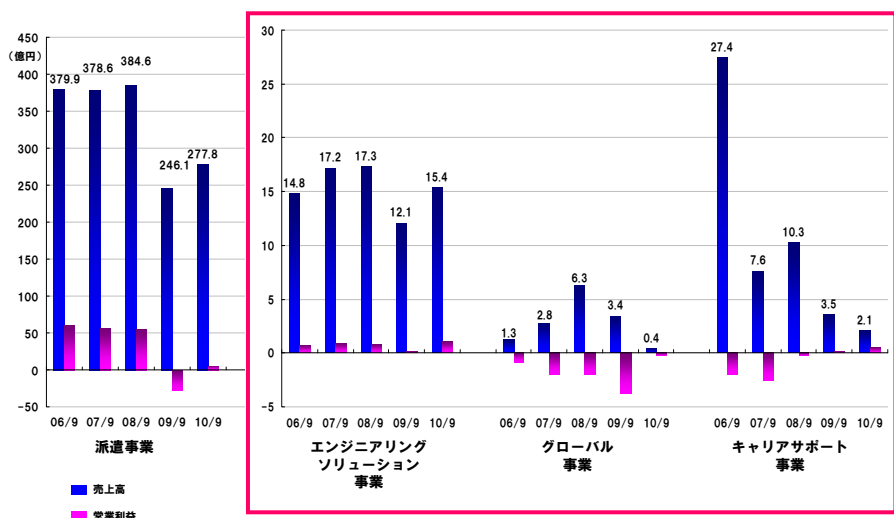
\* 採用予定数：50名

7

### <業績推移【連結】：2011年3月期 第2四半期累計>



### <メイテックグループの4事業：2011年3月期 第2四半期累計>



## <グループ各社実績：2011年3月期 第2四半期累計>

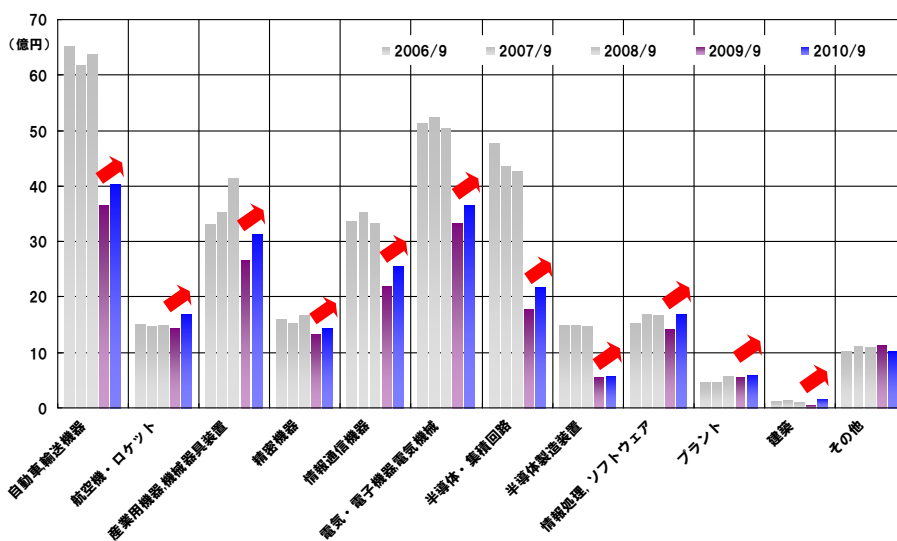
(百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当四半期純利益	
第2 四半 期累 計	派遣 事業	メイテック	22,698	239	1,573	900
		メイテックフィルダース	3,942	254	389	373
		メイテックキャスト	1,241	26	28	15
	E/ S 事業	メイテックCAE	581	87	91	54
		アポロ技研グループ	916	37	54	27
		メイテックグローバルソリューションズ*1	48	△12	△10	△11
	グロ ー パ ル 事 業	メイテック上海	12	△2	△11	△11
		メイテック広州*2	1	△2	△2	△2
		メイテック西安	5	△5	△5	△5
		メイテック成都	3	△12	△12	△12
		メイテック上海人才	19	△2	△2	△2
	C/ S 事 業	メイテックネクスト	215	53	55	54
		all engineer.jp	5	△1	△1	△1
	連結		29,357	662	2,087	1,615

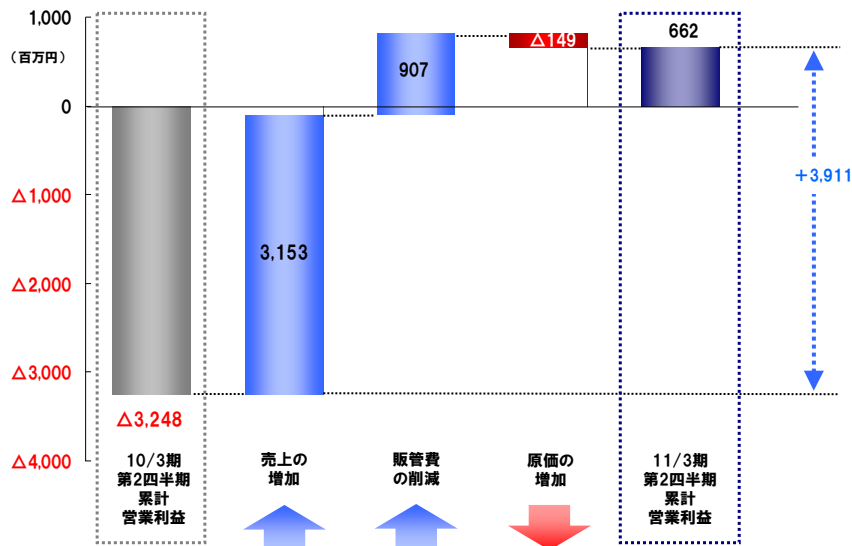
※E/S事業：エンジニアリング/ソリューション事業、C/S事業：キャリアサポート事業  
※連結相殺調整前

- \* 1. 当該会社は2010年4月1日付にて、ブリッジエンジニア事業をメイテックへ会社分割により承継しております。
- \* 2. メイテック広州については教育事業を休止し、職業紹介事業を実施しています。

## <セグメント別売上高推移【MT単体】：2011年3月期 第2四半期累計>



<営業損益前年同期比較【連結】：2011年3月期 第2四半期累計>



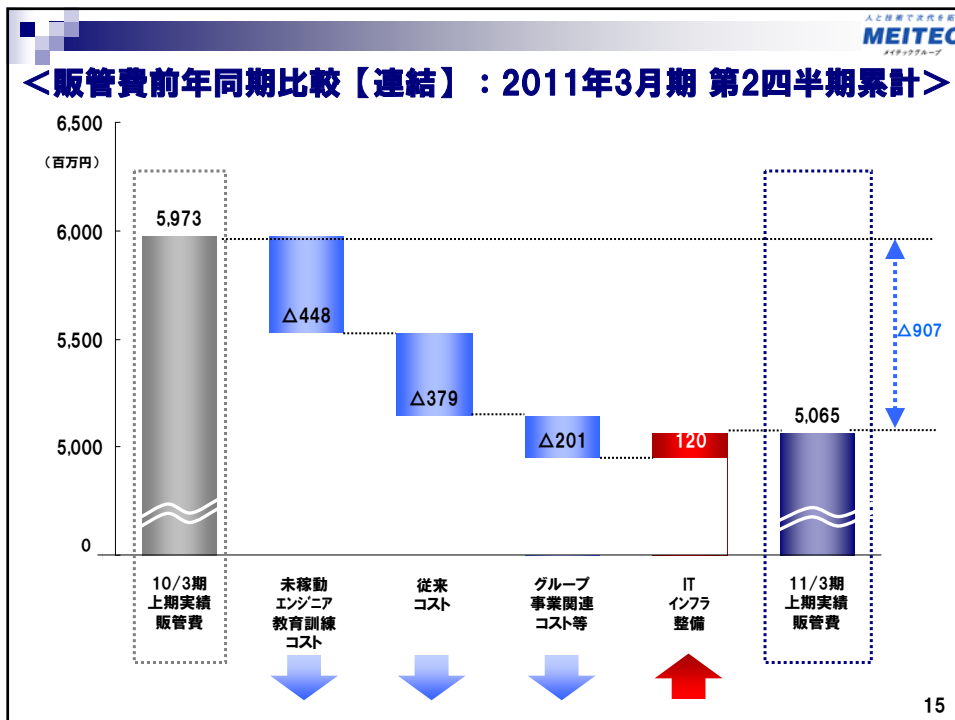
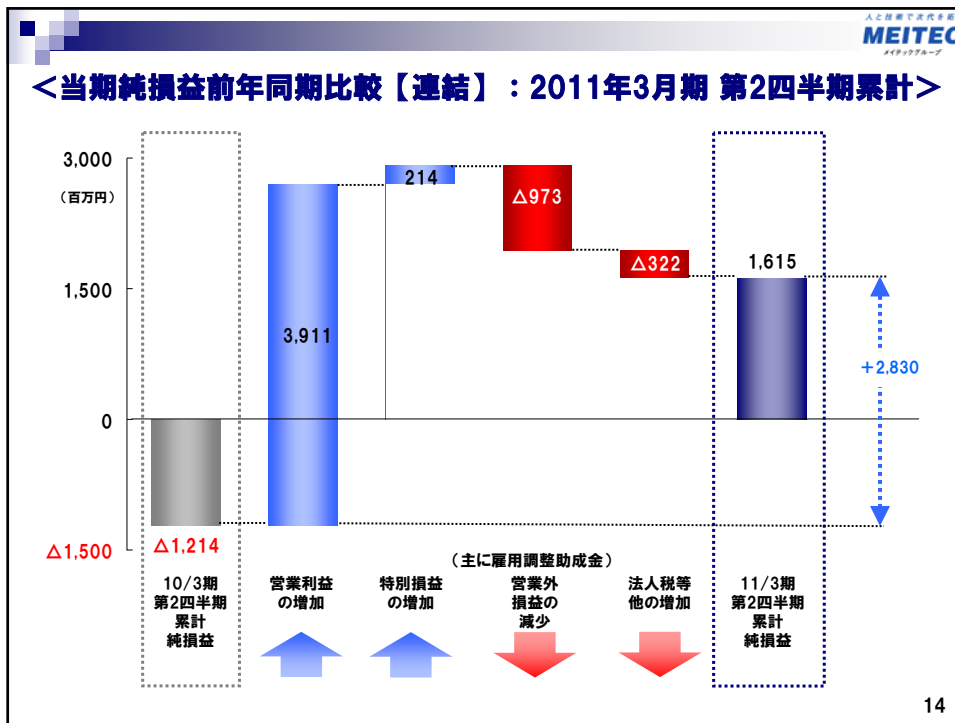
<2011年3月期 第2四半期累計期間 業績の注記>

- 連結では12億25百万円の上限額まで社員還元見込額を計上した上で、6億62百万円の連結営業利益を計上した
- メイテック単体では10億73百万円の上限額まで社員還元見込額を計上した上で、2億39百万円の営業利益を計上した

社員還元見込上限額並びに第2四半期累計期間の社員還元見込額

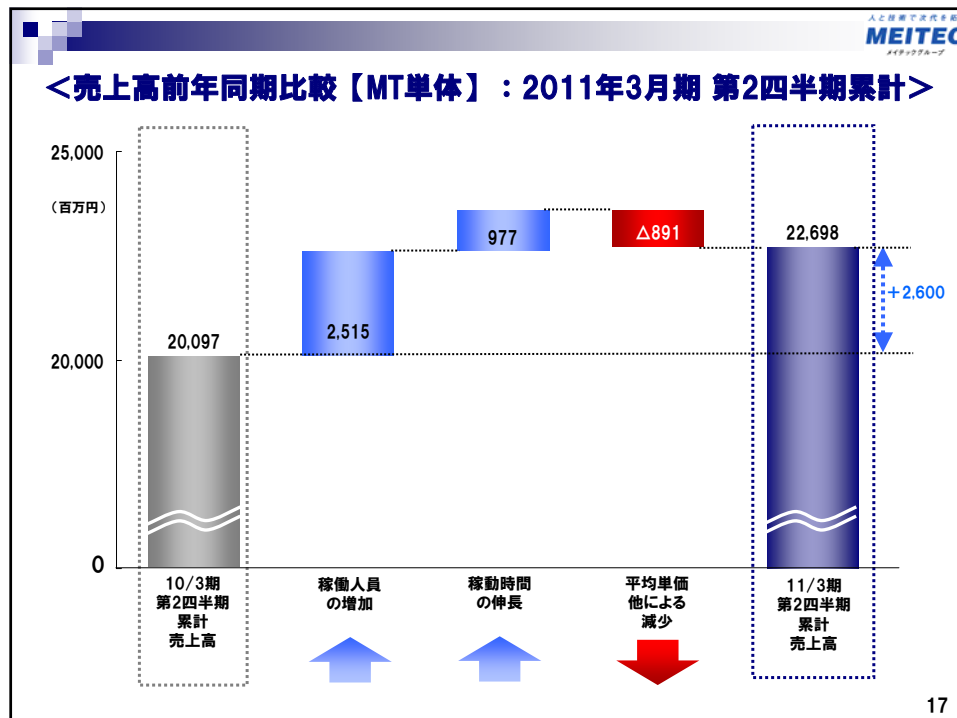
(単位:百万円)	連結	単体
社員還元見込上限額(通期)	2,453	2,149
役員報酬の減額・返上、監査役報酬の自主返上	—	—
執行役員・管理職(非組合員)賞金の減額	205	154
うち執行役員賞金の減額	—	—
一般社員(組合員)の手当・賞与等の減額	2,247	1,995
社員還元見込額(第2四半期連結累計期間)	1,225	1,073
売上原価	1,094	964
販管費	130	109

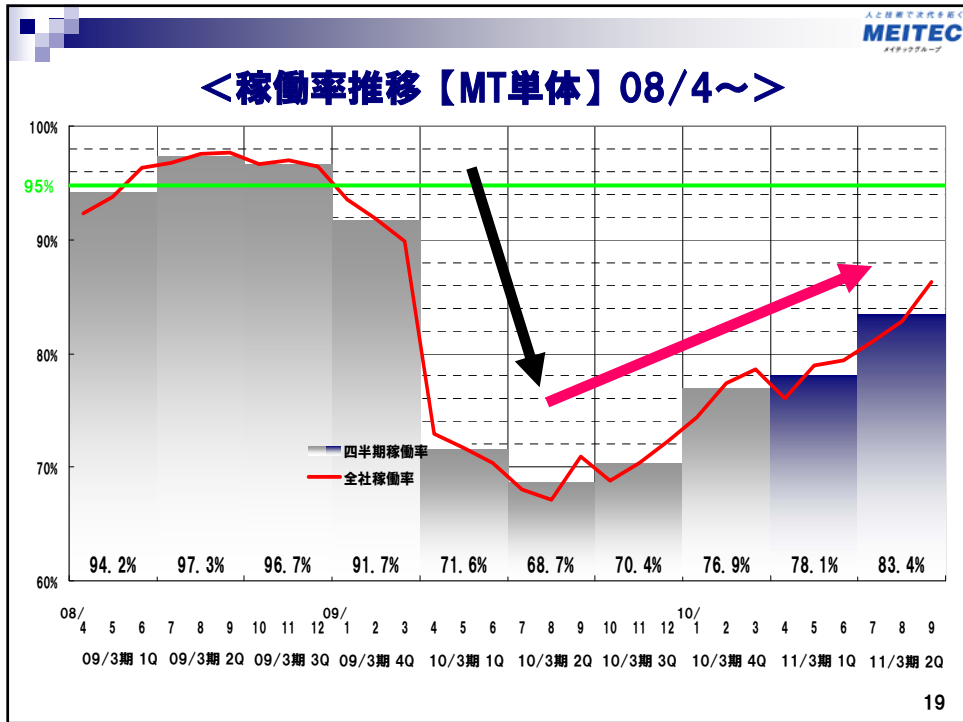
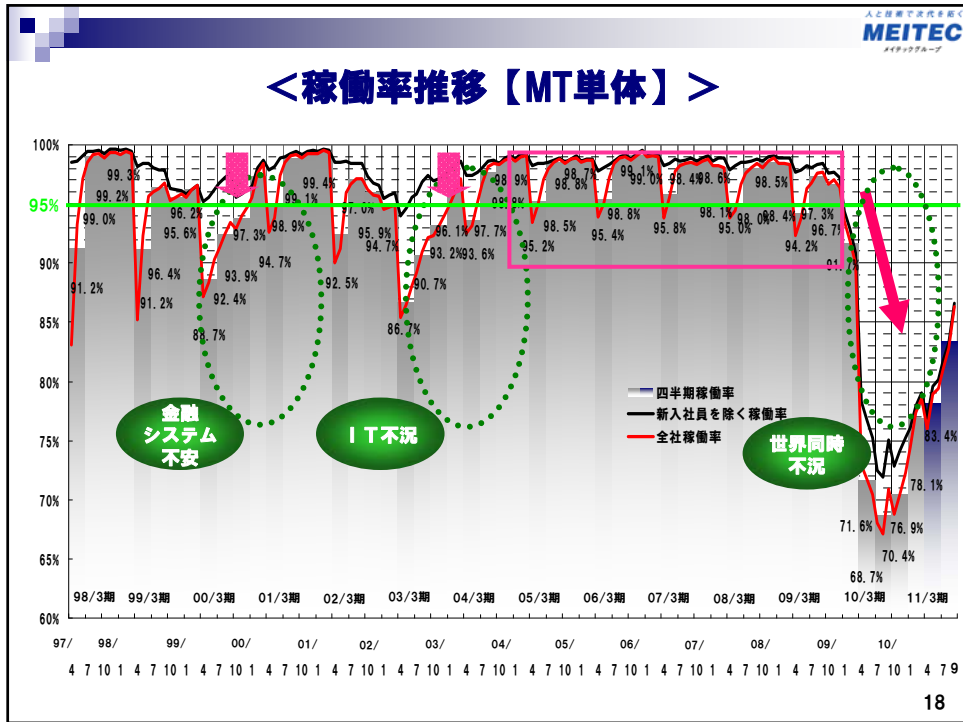
- 社員還元見込額は、上限額までの引当金繰入を確約するものではありません。業績次第では引当金繰入額が上限額に満たない場合があります。一方、上限額まで引当金を繰入れた場合は、営業利益を計上します。

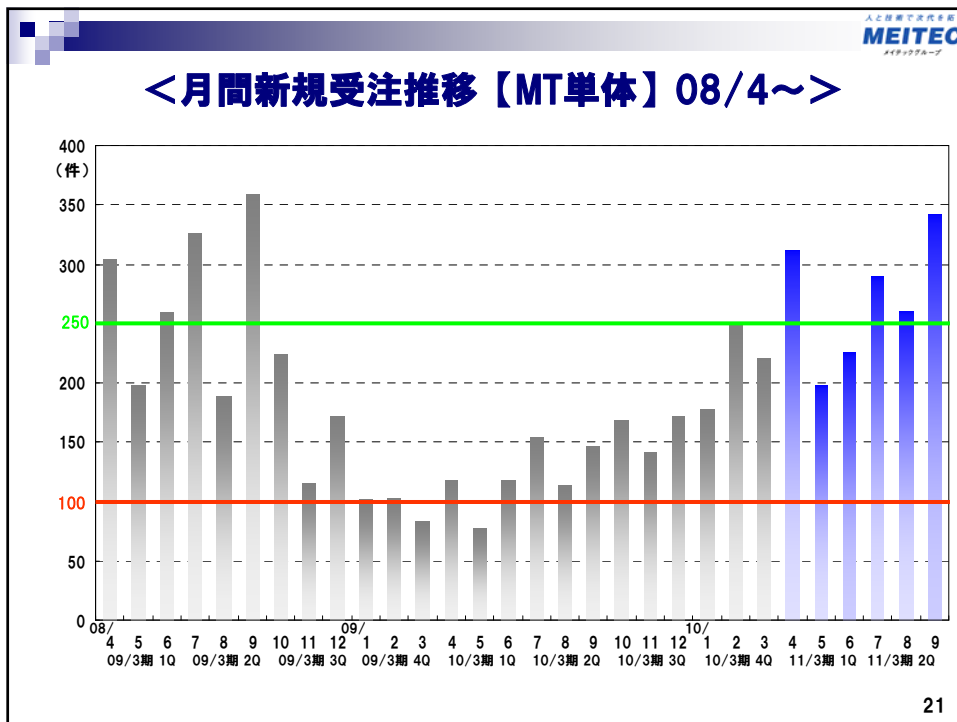
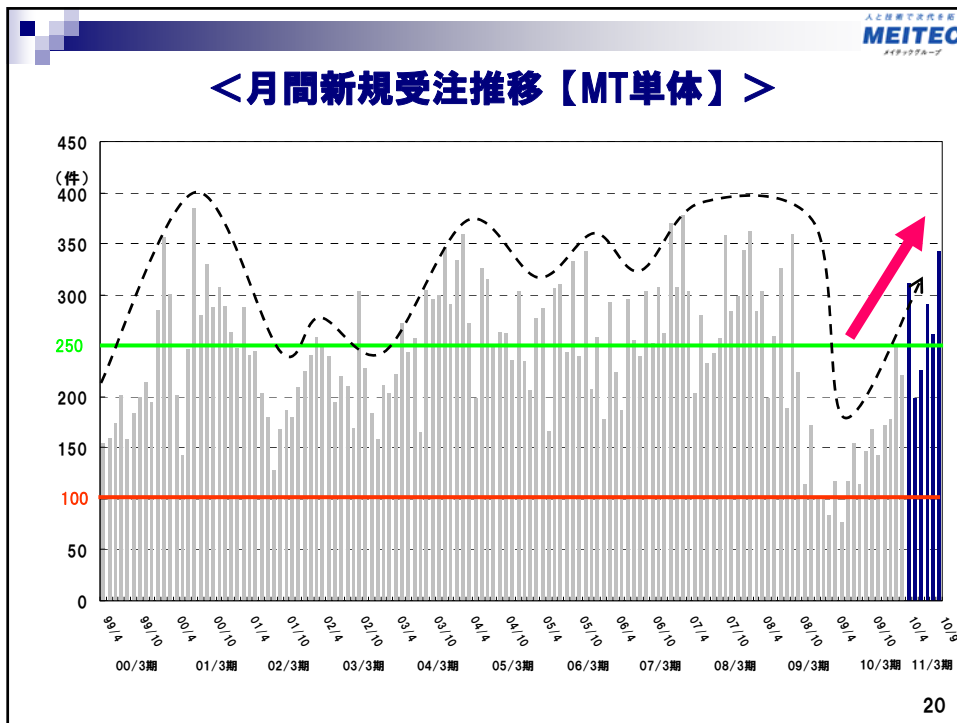




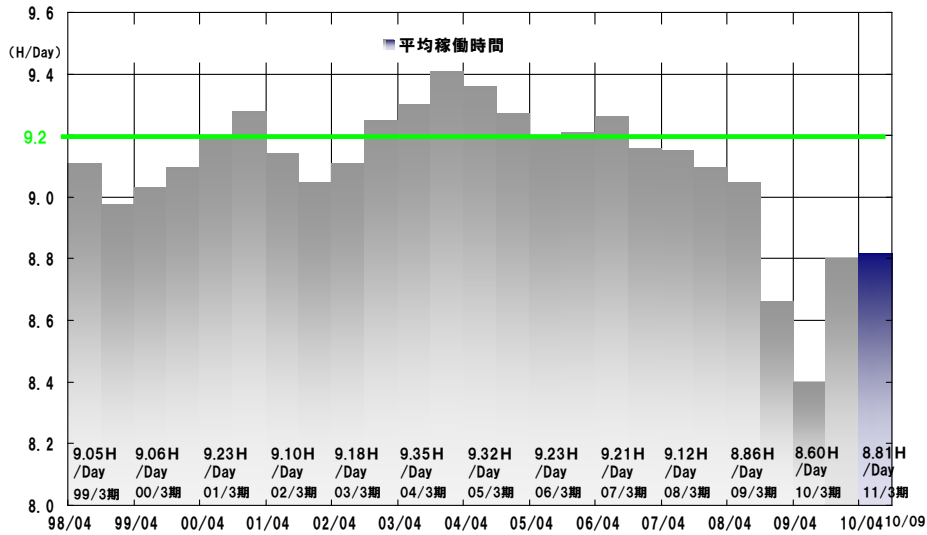
## Ⅱ.単体業績の概況



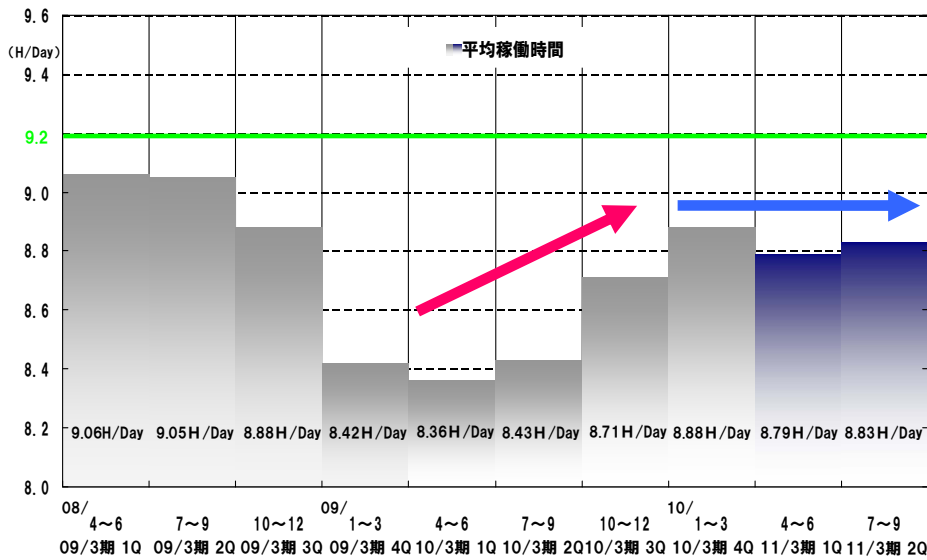




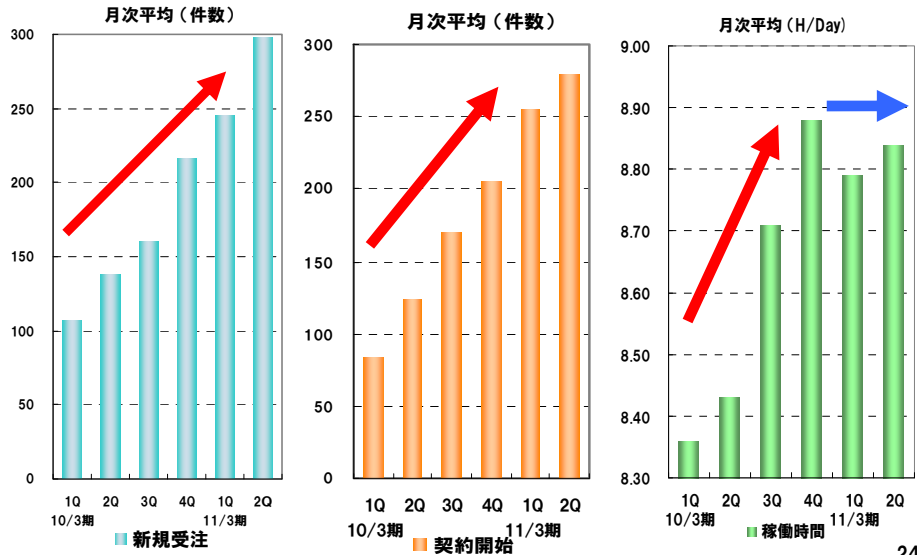
### <稼働時間推移【MT単体】>



### <稼働時間推移【MT単体】08/4~>



## <【MT単体】：四半期ごとの推移> - 受注・契約・稼働時間 -



## Ⅲ. 業績予想

## <下期の市況の想定>

1. 為替動向等の不透明要因が多いものの、製造業各社の技術開発投資が、緩やかながら持続する
2. したがって、メイトック単体の稼働率の改善も継続する。但し、ピッチは緩やか
3. グループ各社の事業も、メイトック単体と同様の見通し

## <業績予想：2011年3月期通期>

(単位:百万円)		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	通期	59,500	1,600	4,100	2,900
	前期実績	53,776	△ 4,928	△ 276	△ 904
	対前期比増減率	10.6%	-	-	-
単体	通期	46,500	1,000	3,300	1,900
	前期実績	41,319	△ 2,964	822	53
	対前期比増減率	12.5%	-	301.5%	3484.9%

(単位:百万円)		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2010年 5月13日	連結	55,000	100	3,400	1,900
	単体	43,000	0	2,800	1,600

## <業績予想の注記：2011年3月期通期>

### 1. 社員還元見込額

- ・社員還元見込額は年間の上限額である連結24.5億円まで計上することを織り込み済み
- ・メイテック単体においても、年間の上限額ではある21.5億円まで計上することを織り込み済み

### 2. 雇用調整助成金の受給額の見直し

- ・コア事業である技術者派遣事業における稼働率が期初予想値を上回る見込みであり、稼働率の見直しに伴い、助成金収入見込額については連結で32億円から24億円に見直し

## <雇用調整助成金収入実績/予想：2011年3月期>

(単位:百万円)	上半期 (実績)	下半期 (予想)	通 期 (予想)	(ご参考)
				通 期 (期初予想)
メイテック	1,251	915	2,167	2,750
メイテック フィルダース	132	80	212	440
アポロ技研Gr	18	5	23	10
連 結	1,401	1,000	2,401	3,200

雇用調整助成金とは(厚生労働省ホームページから引用)

景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向をさせた場合に、休業、教育訓練又は出向に係る手当若しくは賃金等の一部を助成

当社グループでは、未稼働の技術社員を対象に、主に教育訓練助成を申請しています

## <グループ各社予想：2011年3月期通期>

(単位：百万円)		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	
通期	派遣事業	メイテック	46,500	1,000	3,300	1,900
		メイテックフィルダース	7,900	400	600	500
		メイテックキャスト	2,300	30	30	10
	事業E/S	メイテックCAE	1,100	130	130	70
		アポロ技研グループ	1,700	50	60	50
		メイテックグローバルソリューションズ※1	150	0	0	0
	グローバル事業	メイテック上海	25	0	0	0
		メイテック広州※2	15	0	0	0
		メイテック西安	10	△ 15	△ 15	△ 15
		メイテック成都	10	△ 25	△ 25	△ 25
		メイテック上海人才	60	0	0	0
	事業C/S	メイテックネクスト	380	50	50	50
		all engineer.jp	15	0	0	0

※1：当該会社は2010年4月1日付にて、ブリッジエンジニア事業をメイテックへ会社分割により承継しております。  
 ※2：メイテック広州については教育事業を休止し、職業紹介事業を実施しています。

## <業績予想の前提条件【MT+MF】：2011年3月期>

			MT	MF
稼働率	上半期	期初予想	76.7%	77.1%
		実績	<b>80.7%</b>	<b>88.3%</b>
	下半期	期初予想	79.4%	80.8%
		今回予想	<b>85.8%</b>	<b>93.3%</b>
	通期	期初予想	78.0%	78.9%
		今回予想	<b>83.2%</b>	<b>90.7%</b>
稼働時間	上半期	期初予想	8.82h/day	8.89h/day
		実績	<b>8.81h/day</b>	<b>8.86h/day</b>
	下半期	期初予想	8.79h/day	8.85h/day
		今回予想	<b>8.79h/day</b>	<b>8.80h/day</b>
	通期	期初予想	8.80h/day	8.87h/day
		今回予想	<b>8.80h/day</b>	<b>8.83h/day</b>



# IV. 配当について

## <期末配当予想：2011年3月期>

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
期初予想 (2010年5月13日)		0円00銭		0円00銭	0円00銭
今回修正予想				未定	未定
当期実績		0円00銭			
前期実績 (2010年3月期)		24円50銭		0円00銭	24円50銭

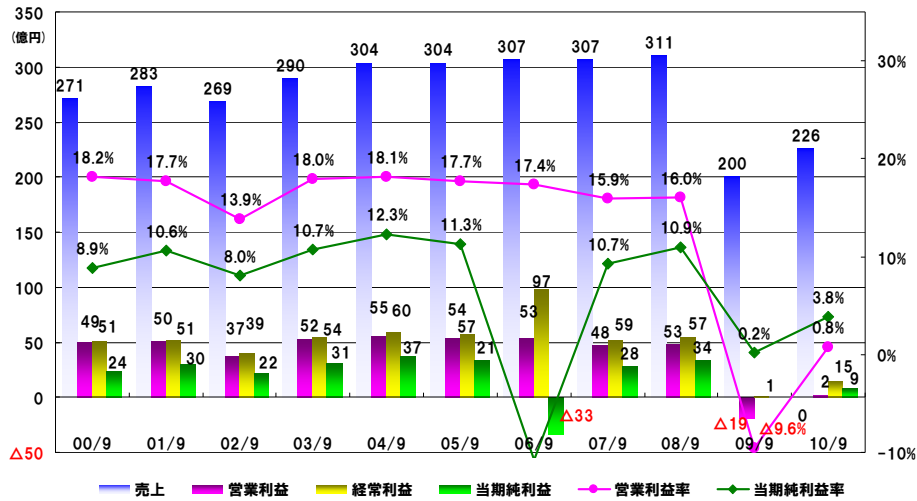
- 中間配当については、当初の予想通り無配としました。
- 社員への還元を考慮した後においても年間の連結営業利益を16億円を予想している事から 期末配当については営業利益に即して検討して参ります。
- 社員還元後の営業利益については未確定である事から、現段階での期末配当予想は「未定」へ修正いたします。
- 具体的な期末配当予想については 通期業績見通しの確度に基づいて、平成23年3月下旬までにお知らせします。
- 当社といたしましては、株主のご期待に応えられるよう努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

**<来期からの中期経営計画について>**

**2011年3月期 決算説明会にて開示予定**

人と技術で次代を拓く  
**MEITEC**  
メイテックグループ

<業績推移【MT単体】：2011年3月期 第2四半期累計>



参考資料-1

<本業【技術者派遣事業】の概況：2011年3月期 第2四半期累計>

		MT+MF+ CAE+MGS	MT+MF	MT	MF	CAE	MGS	
第2 四半 期累 計	稼働率 (全体)	実績	-	82.1%	80.7%	88.3%	-	-
		前期実績	-	69.3%	70.2%	65.6%	-	-
	稼働時間	実績	-	-	8.81h/day	8.86h/day	-	-
		前期実績	-	-	8.40h/day	8.48h/day	-	-
	期末技術 社員数	実績	7,058名	6,971名	5,746名	1,225名	87名	-
		前期実績	7,682名	7,302名	5,878名	1,424名	84名	296名

参考資料-2

<セグメント別売上高推移【MT単体】：2011年3月期第2四半期累計>

(単位:百万円)

セグメント名	2007年 3月期 第2四半期	2008年 3月期 第2四半期	2009年 3月期 第2四半期	2010年 3月期 第2四半期	2011年3月期第2四半期			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	6,514	6,190	6,357	3,650	4,046	17.8%	396	10.8%
航空機・ロケット関連	1,514	1,478	1,484	1,427	1,685	7.4%	258	18.1%
産業用機器、機械器具および装置関連	3,306	3,518	4,135	2,671	3,126	13.8%	455	17.0%
精密機器関連	1,590	1,541	1,670	1,342	1,431	6.3%	89	6.6%
情報通信機器関連	3,358	3,522	3,320	2,188	2,545	11.2%	357	16.3%
電気・電子機器、電気機械器具設計	5,122	5,235	5,029	3,322	3,661	16.1%	339	10.2%
半導体・集積回路関連	4,764	4,363	4,248	1,776	2,167	9.5%	391	22.0%
半導体製造装置関連	1,500	1,489	1,474	550	574	2.5%	25	4.5%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	1,531	1,689	1,665	1,418	1,700	7.5%	282	19.9%
プラント関連	454	465	577	565	599	2.6%	34	6.1%
建築関連	122	146	97	46	158	0.7%	112	246.5%
その他	1,018	1,112	1,103	1,142	1,006	4.4%	-136	-11.9%
合計	30,799	30,753	31,163	20,098	22,699	100.0%	2,601	12.9%

参考資料-3

<トップ10顧客売上高・比率推移【MT単体】：2011年3月期第2四半期累計>

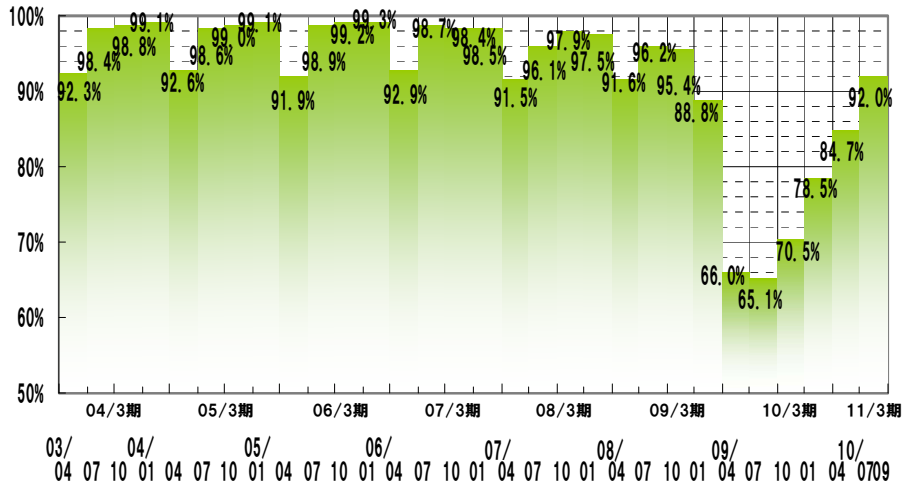
<5年前>

<現在> (百万円)

2006年3月期 第2四半期累計(33期)			2010年3月期 第2四半期累計(37期)			2011年3月期 第2四半期累計(38期)		
顧客企業名			顧客企業名			顧客企業名		
1	パナソニック 様		1	パナソニック 様		1	パナソニック 様	
2	ソニー 様		2	三菱重工業 様		2	三菱重工業 様	
3	キャノン 様		3	キャノン 様		3	キャノン 様	
4	トヨタ自動車		4	ソニー 様		4	ニコン 様	
5	オムロン 様		5	ニコン 様		5	ソニー 様	
6	ニコン 様		6	デンソー 様		6	デンソー 様	
7	三菱重工業 様		7	トヨタ自動車 様		7	トヨタ自動車 様	
8	セイコーエプソン 様		8	セイコーエプソン 様		8	川崎重工業 様	
9	デンソー 様		9	川崎重工業 様		9	セイコーエプソン 様	
10	川崎重工業 様		10	オムロン 様		10	ダイキン工業 様	
トップ10社合計	10,513	34.6%	トップ10社合計	7,327	36.5%	トップ10社合計	7,205	31.7%
トップ20社合計	14,076	46.4%	トップ20社合計	9,532	47.4%	トップ20社合計	9,601	42.3%
その他	16,289	53.6%	その他	10,566	52.6%	その他	13,098	57.7%
合計	30,365	100.0%	合計	20,098	100.0%	合計	22,699	100.0%

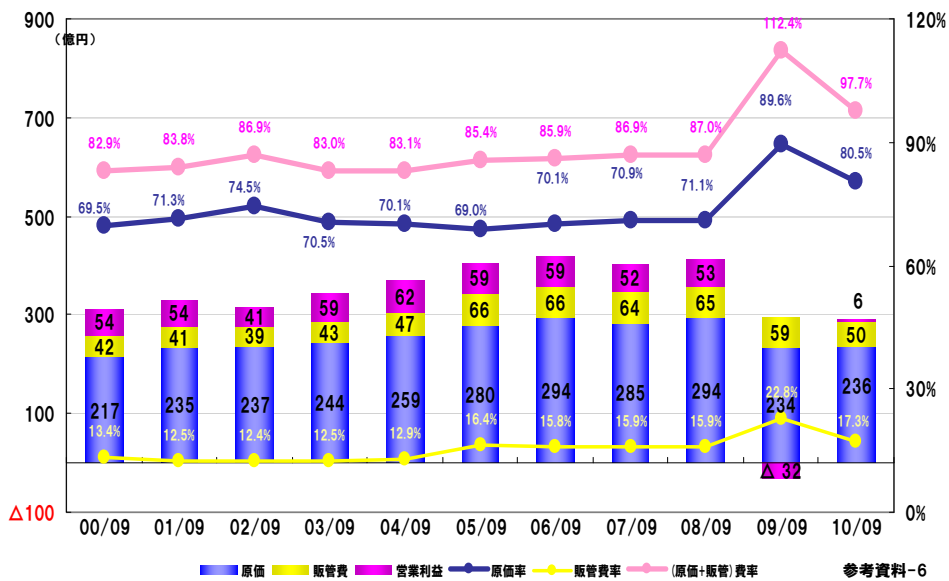
参考資料-4

### < 稼働率推移【MF】 >



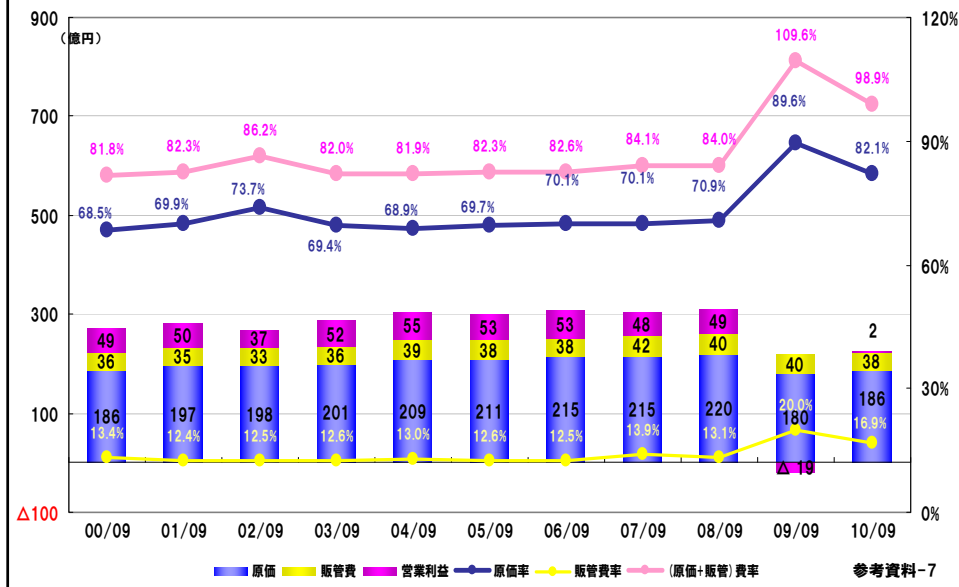
参考資料-5

### < 売上高・原価・販管費推移【連結】 >



参考資料-6

### <売上高・原価・販管費推移【MT単体】>



### <株主セグメント別保有状況【MT単体】>

株主セグメント	2010年9月30日現在			
	株主数	構成比	所有株式数	構成比
銀行	3	0.04%	1,137,401	3.24%
信託銀行	21	0.30%	6,631,400	18.89%
生保・損保会社	28	0.40%	4,662,683	13.28%
証券金融・その他金融会社	2	0.03%	3,560	0.01%
証券会社	30	0.43%	99,444	0.28%
事業会社・その他法人	118	1.70%	337,100	0.96%
外国法人・外国人	129	1.86%	16,464,345	46.91%
個人その他	6,618	95.22%	5,764,067	16.43%
合計	6,949	100.0%	35,100,000	100.0%